

猿投山ろくの神社とお寺を巡る

■ スタート・ゴール/猿投北交流館

■ コース距離/約8.2km

■ 所要時間/約2時間30分

さ なげ じん じゃ
猿投神社コース

猿投町 加納町

コース距離
約8.2km

所要時間
約2時間30分



◆ 広沢天神

猿投山西入口の広沢川に面した場所に鎮座し、少名彦命を祭神に祭っています。少名彦命は出雲大社の祭神、大国主命と共に国をつくり固めた神でもあります。



◆ 弘誓院



◆ 猿投神社山中観音堂



◆ 猿投神社

標高629メートルの猿投山に東宮・西宮を祭り、本社と合わせて猿投三社大明神と呼ばれています。秋の大祭には、県無形民俗文化財の“棒の手”が奉納されます。



◆ 神郷下遺跡

縄文時代中期の土器片、土偶片、石斧など約200点が出土しました。また、各地の土器や石器が見つかったことから、当時の多様な交流がうかがえます。



◆ 建速神社

祭神は素佐男命で、猿投町下切地区の神社として祭られています。毎年7月の“天王祭”では、山車の上で独特な音色の太鼓ばやしが演奏されます。

※イラストはイメージです。
※トイレの場所が限られます。ご注意ください。
※は道しるべ、はバス停のある場所です。